# 教育委員会会議録(1月定例会)

**日** 時 平成26年1月24日 (金)

午後3時30分から午後4時40分まで

場 所 教育プラザ ギャラリーB室

教育長

委員長職務代行者上村 由美委員森嶋 鎭一郎委員伊藤 吾子

中山 俊恵

滑川 達也

**委員以外の出席者** 教育部長 作間 忍

学校施設課長 関根 博之 学務課長 大友 正徳 学務課課長 矢板 恭介 生涯学習課長 齋藤 淳 スポーツ振興課長 住谷 玲 新体育館建設課長 千葉 忠好 指導課長 内山 信弘 郷土博物館課長 村田 和雄 記念図書館長 大竹 勉 教育研究所長 大沢 靖司 視聴覚センター所長 鈴木 士郎 総務課副参事(兼)庶務係長 川崎 浩行

 総務課主幹
 鈴木 由紀恵

 総務課主事
 宇佐美 亮

総務課課長補佐(兼)計画財務係長

## 議事

1 報告

報告第1号 教育委員会12月定例会の会議録について

2 議 案

議案第1号 日立市学校教育振興プランの策定について

- 3 その他
  - (1) 地域との連携による学校の防災力強化及び防災教育の推進について
  - (2) 日立市優秀教職員等褒賞事業の被褒賞者について
  - (3) 2014年日立市成人祝の実施報告について
  - (4) 第35回日立駅伝競走大会の結果について
  - (5) 学校評議員会実施報告について
  - (6) 優秀映画鑑賞推進事業「ひたち懐かしの名画座」の開催について
  - (7) その他
  - (8) 次回の教育委員会の日程について

# 会 議 の 概 要

<u>1 開 会</u> 午後3時30分

委 員 長 それでは、定刻となりましたので、只今から1月の教育委員会定 例会を開催します。

今月の定例会の傍聴希望者はおりません。

2 報 告

報告第1号教育委員会12月定例会の会議録について

**委員長**報告第1号について、御意見を伺います。いかがでしょうか。

全 委 員 特にありません。

(本件については原案どおり承認されました。)

3\_\_\_\_\_ 議\_\_\_\_事

議 案 第 1 号 日立市学校教育振興プランの策定について

**委** 員 **長** それでは次に議事に移ります。

議案第1号について、事務局から説明をお願いします。

教育 部長 日立市学校教育振興プランの策定について、提案します。

このプランは、第2期教育振興基本計画、いばらき教育プラン、 日立市総合計画を上位計画として、教育基本法に基づき策定するも のです。日立市立の幼稚園、小学校、中学校及び特別支援学校にお ける学校教育全般を対象とした、平成26年度から平成30年度ま での5年間の計画とします。

プランには、学校教育の現状と課題、日立市の教育目標、施策展 開の方向性、計画の推進について、それぞれ示されています。

日立市の教育目標についてですが、まず、基本理念は、現在のプランを踏襲し、「確かな学びと豊かな心 未来を拓く人づくり」としています。

また、今回新たに「ひたちっ子」として、「広い視野で世界には ばたく 考える子」、「たくましく未来を切り拓く 元気な子」、「地 域を愛し心豊かに生きる やさしい子」といった日立市が目指す子 どもの姿を具体的に示しました。

この「ひたちっ子」を目指すため、「いいとこ発見 夢づくり」 をみんなの合言葉としています。これは、子どもたち誰もが持って いる自分のよさに気付き、自己肯定感を高め、お互いに認め合いな がら、未来を切り拓いていく子どもを育てるというもので、学校だ けではなく、家庭や地域など、子どもたちに関わる全ての人々の合 言葉として掲げています。

また、教育推進の柱として、「基礎・基本の定着と確かな学力を育む教育」、「子ども一人一人に寄り添い支える教育」、「豊かな心と健やかな体を育む教育」、「次世代を担う力を磨き高める教育」、「安全・安心な学習環境の充実」の5つを掲げています。それぞれの柱については、その教育の推進により目指す子どもの姿や目標指標、現状と課題などを示しながら、施策展開の方向性を具体的に記載しています。

本計画の推進に当たりましては、まず、学校の役割、家庭の役割、 地域の役割を明確にしました。学校は子どもの生き抜く力を高める 場として、家庭は人格形成の基本として、地域は子育ち、子育ての 応援団として、それぞれ示しています。

さらに、計画の実現に向けては、PDCAサイクルにRを加えた RPDCAサイクルの手法を取り入れ、進行管理を実施していきま す。Rはリサーチの頭文字で、まずは実態を把握することから始ま るという意味で取り入れたものです。

最後になりますが、本プランは、すべては子どもたちのためにという思いで作成してきました。子ども一人一人が、生まれてきてよかったと言えるような人生を歩むためには、学校、家庭、地域が連携して、様々な場面で学ぶことのできる環境を整備することが重要です。それぞれがお互いにいいところを発見して、認め合い、今こそ連携、協力して、教育に取り組むことが求められています。すべては子どもたちのために、力を合わせて、これからの未来を担う子どもたちを育てていきたいと考えています。

**委** 員 細部にわたって文章、文言等を検討していただき、市民の方に読みやすく、見やすい形になったのではないかと思います。

プラン作成に当たって、プラン策定委員会の方々や事務局の方々には、多大なる御協力をいただきまして、ありがとうございました。 今後大事なのは、このプランをいかに市民の方々に知っていただけるか、ということになると思います。

**委 員** プランを全て読めば非常によく分かるのですが、なかなかそれができない方もいるので、キーワードというか、まずはこれを分かってもらいたいというようなものがあればいいと思います。

**委 員** 家庭向けのリーフレットは作成するのですか。

教育部長 リーフレットを作成して、配布できればと考えています。

**委** 員 学校と家庭と地域が協力してというのはよく分かりますが、具体 的に家庭と地域が何をすればいいのかが明確であると、受け取る側 も分かりやすいと思います。

**委** 員 具体的な数値目標が示されているのは、非常にいいと思います。 先生方もやりやすいのではないでしょうか。

> 各学校の数値を全て公表することがいいかどうかは別として、重 点的に取り組んでいくものについては、家庭や地域に協力をいただ くためにも、積極的に知らせていった方がいいと思います。

> 地域の実状もあるでしょうから、何を重点的に取り組むかは各学校に任せ、教育委員会は、基本的な目標として、1年目はこれを、2年目にはさらにこれを、というように、段階的に示していければいいのかなと思います。

委員 学校の役割の認識について、先生と親との間に大きなギャップがある気がします。学校の役割が何かということを親がよく理解していないので、学校は子どもの生き抜く力を高める場であると書かれていても、異なる解釈をしてしまうこともあると思います。

学校はこういうことをしますので、家庭はこういうことをしてください、というような具体例があると、より理解してもらえるのではないでしょうか。

**委 員** プランが出来上がっても、保護者の方にはなかなか読んでもらえないものです。

現在、学校のことを理解した上で地域とのコンタクトをとってくれるのは、学校評議員会だと思います。この評議員の方に、プランを読んで勉強していただければいいと思います。

各学校の評議員の中には、必ずコミュニティの方もいますので、 その方が中心となって地域の窓口になっていただけるのではない でしょうか。評議員の活用は、日立市の教育の目玉になっていくと いう気もします。評議員に協力いただけるような工夫をしていけ ば、評議員会の中でも、今までとは違った意見も出てくるのではな いでしょうか。

(本件については原案どおり可決されました。)

#### 3 その他

## (1)地域との連携による学校の防災力強化及び防災教育の推進について

**委 員 長** 続きまして、その他に移らせていただきます。 その他(1)について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 地域との連携による学校の防災力強化及び防災教育の推進について、説明します。

この事業は、平成24年度から、学校を単位として、地域と連携 した避難訓練や防災教室等を実施することにより、学校の防災力の 強化を図るため、実施しているものです。

今年度は、主な取組として、5つの事業を行っています。

1点目として、8月6日に、教員を対象とした防災研修会を実施し、防災教育の事例紹介や、茨城大学信岡准教授の講演を行いました。参加者数は、幼稚園教諭やコミュニティ関係者も含め、約90名でした。

2点目として、地域と連携した避難訓練や防災教室等の実施を、 全校を対象に進めています。現在、避難訓練又は防災教室のいずれ かを実施した学校は、41校中36校となっています。

3点目として、昨年度に東小沢小学校で実施した防災教育モデル事業を、今年度は、豊浦小学校で実施しました。下校時における津波避難をテーマに、豊浦学区まちづくり推進会や学識経験者、市防災部局等と連携して、海岸部からの津波一時避難場所についての調査及び避難訓練等を実施したものです。

4点目は、防災キャンプの実施です。日高学区市民自治会と連携し、8月22日から23日にかけて、児童が避難所設営や避難所宿泊体験などの防災プログラムに取り組みました。約100名の児童、保護者、自治会の方が参加し、多くの方々の防災意識の高揚を図ることができました。

5点目は、実践的防災教育総合支援事業です。東小沢小学校と日立特別支援学校において、緊急地震速報受信システムを整備し、それを活用した避難訓練等を実施しました。

委 員 豊浦小学校の防災教育モデル事業についてですが、コミュニティ の方からは、住民も、防災意識についての理解があったという話を 聞いています。地域の子どもたちは、地域が援助して守っていかな くてはならないと改めて認識したということでした。

**委 員** 避難訓練や防災教室をやっていない学校が、5 校あるということですか。

- 学務課長 現在のところは5校が未実施ですが、今年度中には全て実施する 予定です。
- **委 員** 避難訓練をやっている学校とやっていない学校では、震災の時の 対応に差が出ますので、ぜひ、全ての学校で実施していただきたい と思います。

#### (2) 日立市優秀教職員等褒賞事業の被褒賞者について

- **委** 員 **長** それでは次に、その他(2)について、学務課長から説明をお願いします。
- 学務課長 日立市優秀教職員等褒賞事業の被褒賞者について、報告します。 この事業は、本市教育の振興発展に寄与した学校又は教職員を褒賞することにより、教職員の勤務意欲を向上させるとともに、先進的な実践の共有化を図り、もって本市教育の振興発展を図るものです。

被褒賞者は、学校部門では学校11校と幼稚園1園が、教職員部門では7名が推薦され、審査委員会による審査の上、決定されました。

- **委** 員 この事業はいつから行っているのですか。
- 学務課長 平成22年度からです。
- **委 員** 茨城県でも優秀教職員の表彰を行っていますか。先日新聞に表彰 の結果が載っていたような気がするのですが。
- 学務課長 文部科学省で表彰を行っています。今年度、日立市からは3名の 教職員を推薦しましたが、そのうち、水木小学校の小室先生が表彰 を受けることとなりました。
- **委** 員 その方は、市の被褒賞者になっていないようですが。
- 学務課長 昨年度、褒賞しています。
- **委 員** というと、今年、市で優秀教職員となった方は、来年度の文科省 の被表彰者として推薦されるのですか。

- **学務課長** その可能性もありますし、その年にがんばった教職員として、その都度推薦していくということもあります。
- **委 員** 学校の読書率を上げたということを評価して、学校の図書事務の 方に対しても褒賞することは、とてもいいことだと思います。
- **委 員** 今回は被褒賞者となっていませんが、学校訪問をしていて、生徒 を積極的に授業に参加させる先生が印象に残っています。
- 季 員 非常勤嘱託員も褒賞されていますが、職員の高揚につながり、非常にいいことではないかと思います。
- **委 員** これまで非常勤嘱託員を褒賞したことはあるのですか。
- 学務課長 図書事務員の方に対しては、3年連続で褒賞しています。 読書率の向上や図書室の環境整備に意欲的に取り組んでいまして、特に、昨年度褒賞した油縄子小学校の図書事務員の方は、文科 省からも表彰を受けています。

#### (3) 2014年日立市成人祝の実施報告について

**委** 員 長 それでは次に、その他(3)について、生涯学習課長から説明を お願いします。

生涯学習課長 2014年日立市成人祝について、報告します。

成人祝は、平成26年1月12日に、日立シビックセンター新都市広場で開催しました。

対象者1,989人のうち1,495人が参加しまして、参加率は75.2%と、昨年よりも0.4%の増となっています。

当日撮影した記念写真は、2月中旬に参加者に対して実行委員会が発送する予定です。

**委 員** 参加率が75%を超えたというのは素晴らしいと思いますので、 来年度も、よろしくお願いしたいと思います。

#### (4) 第35回日立駅伝競走大会の結果について

**委 員 長** それでは次に、その他(4)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

ス ポ - ツ 1月19日に開催された、第35回日立駅伝競走大会の結果につ 振 興 課 長 いて、報告します。

駅伝は、一般・高校の部、中学の部、ミニ駅伝の部の3つの部門 に分かれています。

各部門の優勝チームは、一般・高校の部が日立製作所A、中学の 部が磯原中学校、ミニ駅伝の部が日立ドリームとなっています。

#### (5) 学校評議員会実施報告について

**委 員 長** それでは次に、その他(5)について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 1学期及び2学期に実施した学校評議員会について、報告します。

各学校、幼稚園で学校評議員会を開きまして、学校目標、計画、 地域との連携の進め方などの学校運営に関する意見をいただきま した。

意見の概要として、1 学期では、家庭や地域との連携の重要性から、協力体制、特に防災、防犯、交通安全等の強化についての意見や、あいさつ、言葉遣い、規範意識の高揚等、徳育に関する意見が多く出されました。また、特別支援教育に関する意見も出され、学校の対応が注目されていることが伺えます。

2 学期では、学校と地域との連携に関して、より一層協力体制を 強化していくことを求めた意見や、いじめ、不登校、携帯電話など の現状に関する質問、それから、各園、各学校の施設や環境の改修、 改善や安全面の配慮に関する意見などが多く出されました。

学校評議員会で出された意見をとりまとめたものについては、各 学校長、園長に提供し、学校運営の参考にしてほしいと考えていま す。

**委 員** 評価結果に基づく対応が大切だという意見もありますし、この学期はこういうことをやって、こういう結果が出ましたというような情報提供も必要だと感じます。

また、評議員会で出た意見は、学校だけに反映させるのではなくて、地域などにも反映させられればいいと思います。

**委 員** 保護者から学校への要望というのは、なかなか難しいものもある と思います。

> 学校と地域はこういうことをやっているけれども、学校と家庭、 地域と家庭はどうなっているのかなど、それぞれの連携が見えない

ところがあると感じました。

指 導 課 長 学校と保護者と地域のつながりについては、学校が中心となって 連携をしていきます。その中でも、保護者と地域の関係については、 まず、学校評議員として、それぞれの立場の意見を出し合えるということがあります。

また、保護者から学校への要望を把握するため、保護者に対してアンケートを行っています。このアンケートで出た要望や、それに対して学校がどのような取組を行っているかについては、保護者だけでなく、地域にも報告しています。

さらに、学校は定期的に地域の集まりに参加していますので、地域の方から、学区の子どもたちはこういう様子なので、これは保護者にも伝えてほしいという要望があれば、学校から保護者に伝えています。

子どもを中心とした、学校、地域、家庭のそれぞれの役割について、情報の共有はある程度できていると考えています。

**教 育 長** 学校評議員からいただいた意見については、学校によってとりま とめ方に差があると感じる部分があります。

今回の学校教育振興プランの中には、学校、地域、家庭の役割について記載されていますが、今はこういうことをやっていて、ここをもっと強化したいということを図式化するなど、目に見える形で、今の課題とこれからの検討課題を示していければと思います。

委員 小学校、中学校、幼稚園がそれぞれ評議員会を開催しているのは 分かるのですが、それぞれの地域や家庭の代表の方が、重複して構 成されることも多いと思います。そういった中で、評議員会が小学 校、中学校、幼稚園を別に行っていいのかなと感じます。

評議員会は、学校の経営や指導方針が本当に子どもたちのためになっているかを見るのが一番の目的だと思いますので、小、中学校、幼稚園を含め、地域として評議員会を開くということも大事になってくるのではないでしょうか。

学校教育振興プランにも通ずる部分だと思いますので、今後、評議員会の形についても検討していっていただければと思います。

#### (6)優秀映画鑑賞推進事業「ひたち懐かしの名画座」の開催について

**委 員 長** それでは次に、その他(5)について、視聴覚センター所長から 説明をお願いします。 **視 聴 覚** 今年度の日立市優秀映画鑑賞推進事業である、ひたち懐かしの名 センター所長 画座の開催について、説明します。

この事業は、広く市民に優れた映画の鑑賞の機会を提供し、市の芸術文化の向上発展を図ることを目的として、文化庁や東京国立近代美術館フィルムセンターと協力の上、平成16年度から開催しているものです。

開催日は、平成26年2月15日の土曜日と16日の日曜日の2日間で、開催場所は、多賀市民会館大ホールとなります。

映画は、黒澤明監督の映画を4本上映します。

入場料は、1作品250円となります。

#### (7) その他

**委員長** それでは、その他で、ほかにある方はいらっしゃいますでしょうか。

**学 務 課 長** 1月24日、12時現在の幼稚園、学校におけるインフルエンザ の発生状況について、報告します。

これまでのところ、幼稚園1園1学級、小学校4校6学級、中学校1校1学級、特別支援学校3学級が学級閉鎖となっています。

学級閉鎖等の措置については、インフルエンザを含む病気による 欠席者が、学級、学年、学校、園全体で、それぞれ20%を超過し た場合に、学校医と協議の上で決定することとなっています。

- **委 員** 全国的にノロウイルスが発生していますが、本市の状況はいかがですか。
- 学務課長 ピーク時を前に、国、県が出している資料等を各学校、幼稚園に配布して、感染の予防や、感染の拡大の予防について啓発しています。特に嘔吐物等の処理については、養護教諭から各学年の保健担当職員に対しての指示、周知を徹底しています。
- **委** 員 マスク、手袋、エプロンなどは、各学校等には常備されているのですか。
- **学務課長** エプロンについては特に指示していませんが、マスク、手袋、袋は常備しています。
- **委** 員 可能であれば、エプロンも常備できればいいと思います。 また、学校で嘔吐した場合、ある程度感染が広まってしまうのは

仕方ないと思います。

ノロウイルスは、健康な子どもであれば命の危険は少ないです し、回復しますので、適切な処置をして、それでも感染が広まって しまった場合は、責任の追及などに関してあまり過剰になる必要も ないように思います。

**委 員** 市民から、日立市の調理場に対して、ノロウイルスに関する対策 や状況などについて問合せはあるのですか。

教育部長 特に聞いていません。

日立市の調理場では、衛生管理にも努めていますし、職員の身内 に感染者がいる場合には出勤停止させるなどの対応をして、未然防 止に努めています。

**委** 員 それでは、ほかにある方はいらっしゃいますでしょうか。

記念図書館長 久慈町大震災展について、説明します。

この事業は、久慈学区コミュニティ推進会と南部図書館の主催で、2月25日の火曜日から、3月30日の日曜日まで開催を予定しています。

内容としては、地元の方が撮影した久慈地区の被害状況、避難所での活動などの写真や映像を展示するほか、久慈小学校、久慈中学校、日立商業高校の児童生徒の作文を展示する予定です。

委 員 それでは、ほかにある方はいらっしゃいますでしょうか。

スポーツ 11月定例会でも説明しましたが、サッカー日本代表チームドク 振 興 課 長 ターの池田浩さんを講師とするスポーツ医学セミナーを、明日、1 月25日、土曜日の午後3時から、多賀市民会館ホールで開催します。

会場は約450人収容可能ですが、すでに430人程度の申込みがあります。

ぜひ、御来場いただければと思います。

#### (8) 次回の教育委員会の日程について

**委 員 長** それでは、次回の教育委員会の日程について、事務局からお願い します。 総務課副参事 平成26年2月26日、水曜日に、日立市教育プラザで午後3時から開会予定です。

5 閉 会 午後4時40分

**委員 長** それでは、以上をもちまして、教育委員会1月定例会を終了いた します。